



## 取扱説明書

家庭用美容器

ミュージックEMS

YJBD0

### はじめに

このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

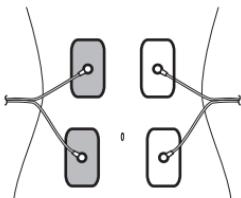
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3~11)を必ずお読みください。
- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

# 使いかたの流れ

1

ゲルパッドを  
トレーニング  
したい部位に貼る

EMS ケーブルと  
ゲルパッドのスナップを留め、  
透明な保護シートから  
ゲルパッドを  
取り外した後、  
各部位に貼り付けて  
ください。



2

EMS ケーブルを  
本体に接続し、  
電源を  
オンにする

電源 / モードボタンを  
長押し（約 3 秒）して  
ください。



3

モード・  
レベルを選ぶ

モードは電源 / モード  
ボタンを、レベルは  
レベルアップボタン、  
レベルダウンボタンを  
短押ししてください。



4

終了する

電源 / モードボタンを  
長押し（約 3 秒）して  
ください。



# もくじ

使用前

準備

使う

お手入れ

お知らせ

安全上のご注意	——	p 3
各部のなまえとはたらき	——	p 12
お使いになる前に	——	p 14
使いかた	——	p 18
使い終わったら	——	p 27
お知らせ	——	p 29
●故障かな?と思ったら	——	p 29
●よくあるご質問	——	p 31
●製品仕様	——	p 35
アフターサービス	——	p 36

## ■ 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- 異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- 故障状態のままで使用されると、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

### 注意区分について



**危険**  
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



**警告**  
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**  
誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害<sup>\*</sup>の発生が想定される内容です。

### 図記号について



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。

<sup>\*</sup>物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

## ⚠ 危険 (ご使用、保管に関して)

- 次に該当する人は使用しない。

医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。

◆医用電気機器を使用している人

・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器・人工心肺など生命維持用医用電気機器・心電計などの  
装着型医用電気機器



禁 止

## ⚠ 警告 (ご使用、保管に関して)

- 次のような人は使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

・心臓疾患、障害及びその疑いのある人・幼児や自分で意思表示できない人・温度や刺激の感覚が自覚できない人  
・自己免疫疾患のある人・妊娠初期から出産直後までの人はご使用前に医師にご相談ください。

・急性疾患の人・感染症疾患の人・悪性腫瘍のある人・有熱性疾患の人・高血圧の人や血液疾患のある人  
・発熱している人・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人・神経障害のある人  
・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人・通院して薬を服用中の人はアレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人はご使用前に医師にご相談ください。

- 次のような場合や部位には使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合・酒気帯びの場合・顔・首・頭部・口内や陰部、粘膜など・眼球  
・まぶた(眼窩)・のど・膨らんだホクロ・ウイルス性のイボ・骨折している部位  
・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位

※施術後2週間はご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。

(施術例:ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、HIFU等)

・外科手術(形成、整形、美容)等で体内に金属を埋め込んだ部位



禁 止

## ⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 子供の手の届かない場所に保管し、一人で使わせない。また、子供に遊ばせない。
- 子供や身体の不自由な人だけでの使用は避ける。自分で意思表示ができない人に使わせない。子供は保護者同意のうえ、保護者監視のもと使用する。  
事故・けがの原因となります。
- 同じゲルパッドを複数の人で使い回さない。  
感染症の原因となります。



- ゲルパッドを正しく貼り付けて使用する。  
感電・やけど・事故・故障の原因となります。



- 通電したまま放置しない。
- 本製品を装着したまま睡眠しない。  
事故・けが・火災の原因となります。
- 胸部と背中など、心臓をはさむ配置で電極を貼り付けない。  
事故・けがの原因となります。
- 雨天時に屋外へ持ち出さない。  
本体内部に水が浸入すると、故障の原因となります。
- 踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえていないと危険な場所では使用しない。  
事故・けがの原因となります。



- 異臭・異常発熱したときは使用しない。  
そのまま使用すると破損や発火の原因となります。
- 業務用等、過剰な連続使用をしない。
- 本体や、EMSケーブル、ゲルパッドを水中に入れない。  
けが・故障の原因となります。



- 不安定な場所に置かない。本体を落としたり、ぶつけたりしない。重いものを置かない。
- 機器を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにしてプラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。  
けが・故障の原因となります。



- 取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。  
けが・故障の原因となります。



- 分解や修理・改造はしない。  
火災・感電・けがの原因となります。  
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



## ⚠ 注意 (ご使用、保管に関して)

- ・頭部(顔、耳を含む)、首から上・心臓の上や周辺には使用しない。
- ・電源をオンにした状態で他の美容機器や電気製品に接触させない。  
他の電気製品(電気毛布・敷布・こたつ等)との同時使用はしない。  
誤動作による事故のおそれがあります。
- ・他の電気製品(美容機器等)と併用しない。  
肌トラブル・誤動作の原因となります。
- ・使用前に本体の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は、使用しない。  
お肌の傷などのトラブルや、症状悪化の原因となります。



禁止

- ・次のような場所で機器を使用・保管・充電しない。  
火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。
  - ・浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く
  - ・ほこりの多い場所
  - ・直射日光の当たる場所や屋外(雨天時や水のかかる可能性のある場所でなければ使用は可)
  - ・傾斜・振動・衝撃のある場所
  - ・強い電波や磁気の発生する場所
  - ・引火性のもの(アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど)の近く
  - ・油煙、湯気の当たる場所
  - ・発熱器具(ストーブ等)の近くなど高温になる場所
  - ・温度変化の激しい場所(エアコン、暖房器具のそば)



禁止

## ⚠ 注意（ご使用、保管に関して）

- オーバーケアをしない。

使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。

身体に危害を与えるおそれがあります。

- 車両運転中に使用しない。

事故やけがの原因となります。



禁止

- 下記の使用限度を守って使用する。

1日1部位約10分、全身合計約30分以内、週2～3回を目安にご使用ください。

- 同一部位に連続で使用する場合は、24時間以上間隔をあける。

上記はあくまでも目安です。お肌の状態を見ながらご使用ください。連続使用は、けが・発熱などの原因となります。



必ず守る

- お肌表面にピリピリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げる。

そのまま使用すると、お肌を傷める原因となります。

- 衣類の上から使用しない。

事故やけがの原因となります。

- アクセサリー（ネックレス・ベルト・指輪・イヤリング等）は外してから使用する。

事故・けがの原因となります。

- 音量の設定に気を付けてペアリングする。

ペアリングする際は、音量を上げすぎないように注意してください。大きな音量に驚いて思わず事故が生じたり、心臓に影響を与える原因となります。

- Bluetooth® オーディオ機器を使用する際は、接続機器の取扱説明書の指示に従う。

接続機器によって設定方法や注意事項が異なります。

本機や接続機器が故障する原因となりますので、接続機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従って使用してください。



必ず守る

## ⚠ 注意（ご使用、保管に関して）

- ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼り付けてから、操作手順に従って使用する。  
本体の動作中にゲルパッドをお肌に貼り付けると、強い刺激を受ける場合があります。
- CD やオーディオ機器に取り込んでいる音楽データを使用する。  
電子楽器の演奏音を直接使用しないでください。
- 極端に暑い場所や寒い場所では使用しない。  
使用環境推奨範囲は 10℃～40℃です。
- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。  
使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。  
お肌に合わないときはご使用をおやめください。  
翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。



必ず守る

- 初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル 1 から使用する。刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げない。  
自身にあったレベルで使用する。  
レベルは少しづつ調節してください。  
事故・けがの原因となります。



必ず守る

## ⚠ 警告 (電源に関して)

- 充電用 USB ケーブルを破損・加工する、束ねるなど無理に力を加えない。  
重いものを乗せたり、はさみ込んだりしない。  
火災・感電の原因となります。



- 充電用 USB ケーブルを引っ張って本体を移動したり、持ち上げたりしない。  
感電・ショート・発火・断線の原因となります。



- 充電用 USB ケーブルが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・発火の原因となります。  
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



- 充電用 USB ケーブルを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。  
感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- 使用しないとき、お手入れするときは必ず電源をオフにする。使用しないときは、本体とコンセントから AC アダプター（市販品）と充電用 USB ケーブルを抜く。また、濡れた手で抜き差しはしない。



- 充電用 USB ケーブルを抜くときは、必ず先端のプラグを持って引き抜く（金属部に触れないようする）。また、濡れた手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火の原因となります。

## ⚠ 警告 (電源に関して)

- 火中投入・加熱・高温・高圧での充電・使用・保管をしない。

本製品は充電式電池を内蔵しています。  
発熱・発火・破裂の原因となります。



- ACアダプター（市販品）および充電用USBケーブルは根元まで確実に差し込む。海外での使用の際は、必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用する。

火災・感電・故障の原因となります。

- 万一、異常が発生したら、電源をすぐに切る。

動作不良・発煙・異音・異臭がするなど、異常状態のまま使用しないでください。

- 専用の充電用USBケーブル以外は使用しない。

感電、ショート、発火の原因となります。



- コンセントや配線器具の定格容量を超えて配線（タコ足配線）しない。  
感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- 充電端子に化粧品や水滴が付着していないことを確認してから充電する。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

※付属の充電用USBケーブルは充電専用です。



必ず守る

## ⚠ 警告 (海外でのご使用について)

- 必ず直流 5V の USB 電源で使用する。

(保証は国内のみ)

火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。

必ずご確認のうえご使用ください。

- プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。

発熱・発火・故障の原因となります。



発火注意

英語・中国語でも安全上の注意を確認することができます。

You can also check safety precautions in English from the QR code below.

您可以扫描了解更多安全注意信息。

English



<https://www.ya-man.co.jp/support/caution/en/>

中文



<https://www.ya-man.co.jp/support/caution/cn/>

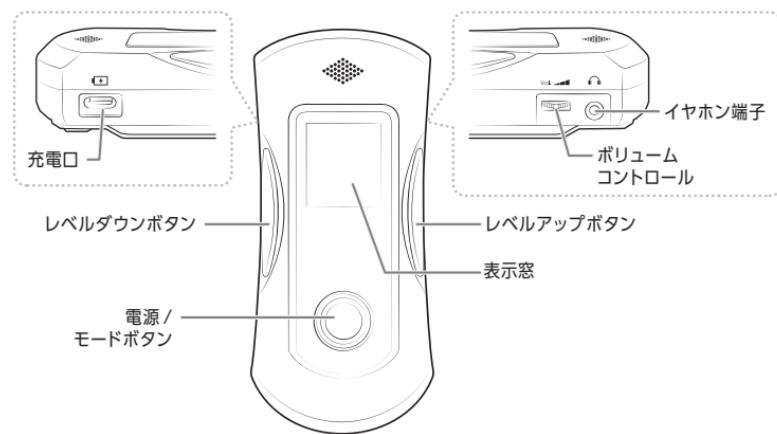
TO ACCESS SCAN WITH  
YOUR CAMERA PHONE

## ■ 各部のなまえとはたらき

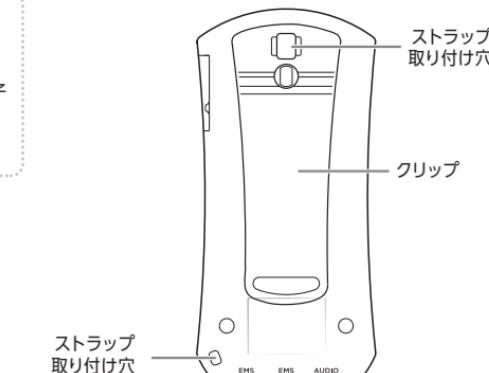
本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

### ■ 本体（コントローラー）

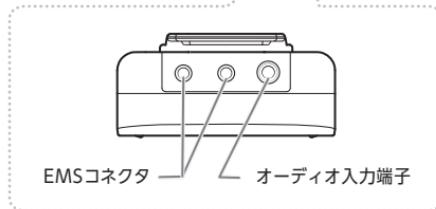
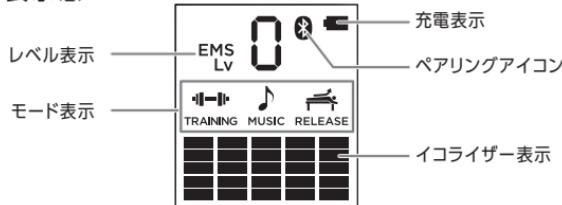
#### ●正面



#### ●背面

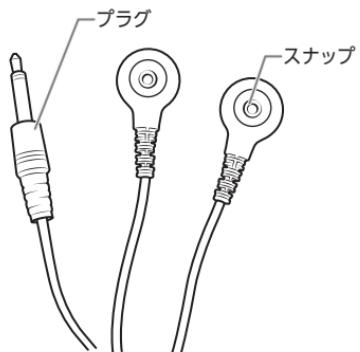


#### ●表示窓

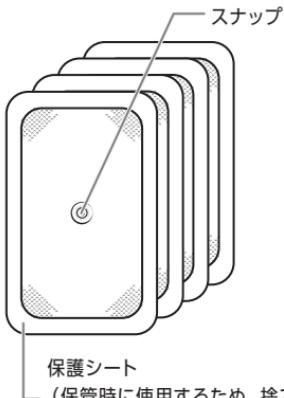


## 付属品

### ●EMSケーブル(2本)



### ●ゲルパッド(4枚)



### ●充電用USBケーブル(Type-C)

### ●取扱説明書(保証書付)

## はたらき

### オートオフ機能

EMSレベルを選択してから約10分経過すると、自動的に電源がオフになります。

約10分を目安にトレーニングしてください。

※途中で電源をオフにする際は、電源/モードボタンを長押し(約3秒)してください。

### スピーカー

本製品は、スピーカーを内蔵しています。Bluetooth®や有線(オーディオケーブル入力)で再生した音楽を、本体のスピーカーやイヤホンで聴きながらトレーニングすることができます。音量調節は、オーディオ機器またはボリュームコントロールで行ってください。

※一部の音楽再生アプリでは、音量調節ができない場合があります。

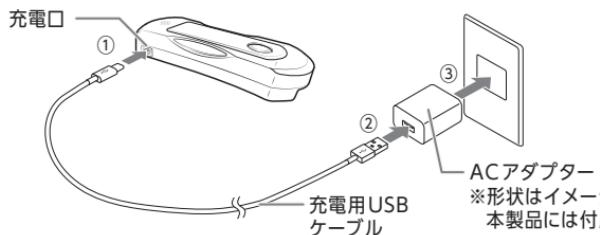
※イヤホンを接続した状態では、スピーカーから音は出力されません。

※オーディオケーブルは付属しておりません。お手持ちのオーディオケーブルをご使用ください。

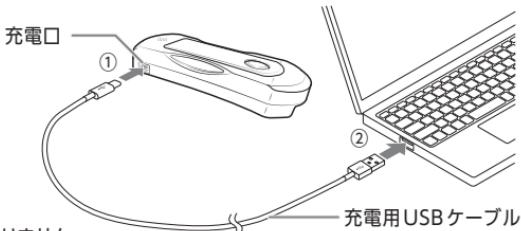
# ■ お使いになる前に

## 充電する

### 家庭用コンセントを使用する



### パソコンを使用する



- 購入後初めて充電するときは、完全に充電が完了してから使用してください。
- 初めて使用するときや長期間使用しなかったときは、満充電表示でも短時間しか使用できないことがあります。その場合は、再度充電してからご使用ください。
- 充電用USBケーブルは付属のものをご使用ください。
- ACアダプター（市販品）は記載されている電流値をご確認ください。5V 0.5Aより低いものでは充電できない可能性があります。

電池残量が不足しているとき：電源 / モードボタンと充電表示が点滅した後、自動的に電源がオフになります。

充電中	充電表示が点滅
充電完了時	充電表示が1分間点灯した後に消灯
充電時間	約3時間（室温約25°C）
動作時間	約1時間

※電池残量や充電環境によって、充電時間や動作時間は前後します。

## 注意

- 長期間使用しなかった場合、再使用する前には、正常に作動するか点検をしてください。事故・故障のおそれがあります。

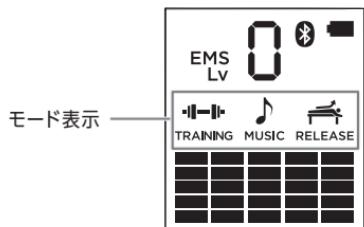
## モード説明

本製品では、以下のモードを使用できます。

電源/モードボタンでモードを切り替えます。

モード	特長	おすすめの使用部位	モード表示	使用頻度 (目安)
MUSIC	Bluetooth®や有線(オーディオケーブル入力)で入力した音楽の波形に合わせてEMSを出力します。音楽に連動したバリエーションの多い波形で、楽しくトレーニングすることができます。	腹部・背中・ウエスト・ヒップ・太もも・腕・肩・腰・ふくらはぎ		1日1部位約10分、 全身合計約30分以内、週2~3回
TRAINING	トレーニング系のバリエーションを多く含んだ鍛えるのに適したモードです。	腹部・背中・ウエスト・ヒップ・太もも・腕		
RELEASE	リリース系のバリエーションを多く含んだ筋肉を休ませるのに適したモードです。	肩・腰・ふくらはぎ・足裏		

※使用頻度はあくまでも目安です。お肌の状態を見ながらご使用ください。



## お肌へのプレテスト

※初めてご使用になるときは、必ずお肌との相性をプレテストしましょう。

- 1 二の腕の内側を石鹼で洗い、タオルなどで拭き取る
- 2 ゲルパッドに EMS ケーブルを接続した後、二の腕の内側に 2 枚貼る (P.17)
- 3 EMS ケーブルのプラグを本体の EMS コネクタに差し込んだ後、電源をオンにし、TRAINING モードのレベル 1 で 5 分間使用する (P.18)
- 4 お肌に異常がないことを確認する

24 時間後にお肌に赤みやほてりを感じなければ、本製品をご使用ください。



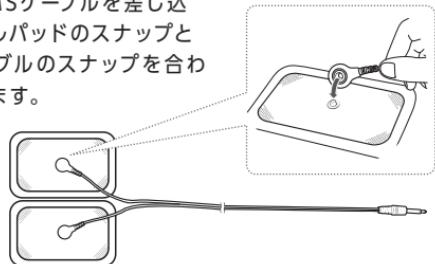
## 注意

- お肌と本製品の相性を確認するため、必ず事前に実施してください。
- 実施部位に発疹、発赤、かゆみ、刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止してください。
- お肌に異常を感じた場合は使用しないでください。

## 準備

### 1 ゲルパッドに EMS ケーブルを接続する

本体にEMSケーブルを差し込む前にゲルパッドのスナップとEMSケーブルのスナップを合わせて留めます。



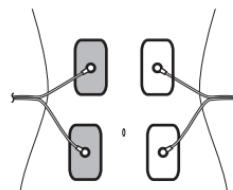
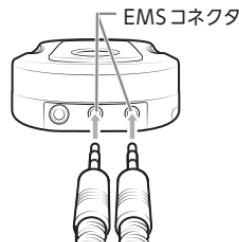
### 2 ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼る

- ゲルパッドは2枚で1組となっています。  
ご使用になる際は、2枚または4枚をお肌に貼り付けてください。
- モードと使用部位に応じたゲルパッドの貼りかたについては、「ゲルパッドの貼りかた」(P.21)を参照してください。
- 本体にEMSケーブルを接続していない状態でゲルパッドを貼ってください。

### 3 EMS ケーブルのプラグを本体の EMS コネクタに差し込む

※EMSケーブルは本体背面の『EMS1』、『EMS2』に合わせて必ず奥までしっかりと差し込んでください。

※ゲルパッドを2枚使用する場合はEMSケーブルを1本、4枚使用する場合はEMSケーブルを2本差し込んでください。

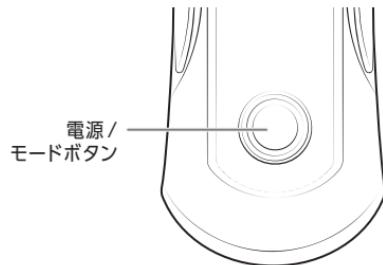


# ■ 使いかた

## ■ 基本的な使いかた

### 1 電源をオンにする

- 電源 / モードボタンを長押し（約3秒）します。
- 電源オン時はMUSICモードに設定されています。



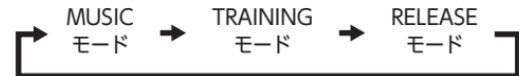
### 2 モードを選ぶ

電源 / モードボタンを短押しするとモードが切り替わります。

- 各モードの詳細については、「モード説明」(P.15)を参照してください。

MUSICモードで使用する場合はBluetooth®の設定、またはオーディオケーブル（3.5mmステレオプラグ）（市販品）でオーディオ機器と接続する必要があります。詳細については、「MUSICモードで使用する」(P.23)を参照してください。

※オーディオケーブルは付属しておりません。お手持ちのオーディオケーブルをご使用ください。



## 注意

- ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼り付けてから、使用する。  
本体の動作中にゲルパッドを肌に貼り付けると、強い刺激を受ける場合があります。

### 3 お好みのレベル（強さ）を選ぶ

レベルアップボタン / レベルダウンボタンを押して  
レベルを調整してください。

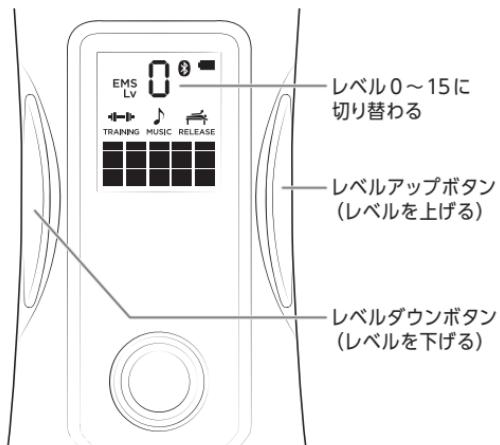
EMSレベルはレベル0～15の16段階あります。

- 使い始めは必ずレベル1からご使用ください。

レベル0の時はEMSは出力しません。

※MUSICモードの使い始めは、

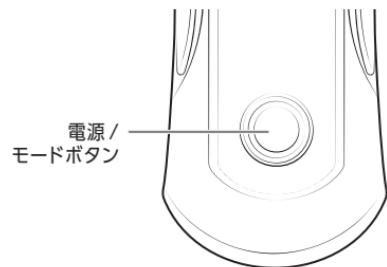
必ず小さめの音量から始めてください。



### 4 終了する

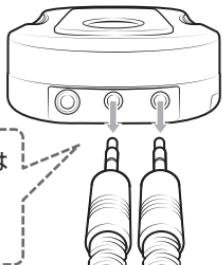
電源 / モードボタンを長押し（約3秒）します。

- 電源 / モードボタンを押さなくても  
約10分後に自動で電源がオフになります。



## 5 EMS ケーブルのプラグを本体から抜く

※電源がオンの状態で抜かないでください。



EMSケーブルは必ず垂直に抜き差しすること



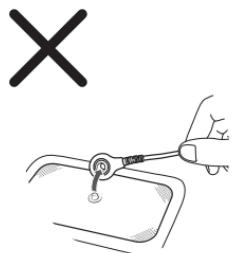
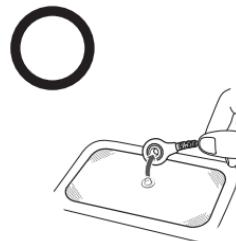
EMSケーブルを抜くときは、斜めや横方向に引っ張らないでください。  
EMSコネクタが破損する恐れがあります。

## 注意

- 使用中に疲労を感じたり、お肌に異常があらわれたら、ただちに使用を中止する。  
翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- ゲルパッドをトレーニングしたい部位に貼り付けてから、操作手順に従って使用する。  
動作中にゲルパッドをお肌に貼り付けると、強い刺激を受ける場合があります。
- ゲルパッドにベルト・ネックレスなどの金属が触れないようにする。強い刺激を受ける場合があります。
- EMSの刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げない。  
使いかたに慣れてから、レベルを調整してください。
- お肌表面にピリピリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げたり、部位をずらして使用する。  
そのまま使用すると、お肌を傷める原因となります。
- 使用中にゲルパッドのスナップを外さない。感電の原因となります。

## 6 お肌からゲルパッドをはがし、EMS ケーブルを取り外す

- EMS ケーブルを取り外す際は、必ずプラグ部分を持ってください。
- ゲルパッドはお肌からゆっくりはがしてください。
- 使用後は透明な保護シートに貼り付けて保管してください。



使う

## | ゲルパッドの貼りかた

モードとトレーニングしたい部位に応じて、適切にゲルパッドを貼ってご使用ください（「モード説明」（P.15）参照）。

- ・ゲルパッドは透明な保護シートからゆっくりはがし、お肌に直接貼り付けてください。

※EMSの刺激を感じにくい場合は位置をずらしてください。

※ゲルパッドの粘着面にはなるべく触らないでください。

※ゲルパッドは、必ず各部位のお肌に直接貼り付けてください。

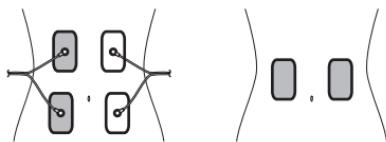
※お肌の汗や水分、汚れをしっかりとふき取ってください。ゲルパッドの粘着力低下の原因となります。

### <おすすめの使用部位と貼りかたの例>

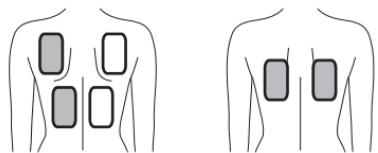
それぞれのEMSケーブルにつながるゲルパッド（各2枚）を、白と黒で色分けしています。

※ゲルパッドは縦向き・横向きのいずれでも貼り付け可能です。貼り付け時は、パッド全面がしっかりとお肌に密着するよう貼り付けてからご使用ください。

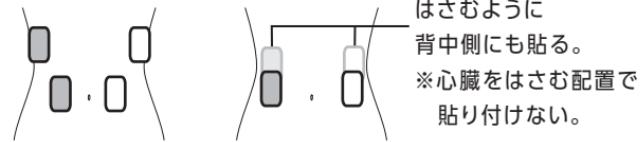
#### ・ 腹部



#### ・ 背中



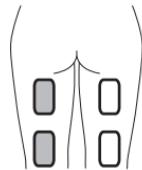
#### ・ ウエスト



#### ・ ヒップ



・ 太もも



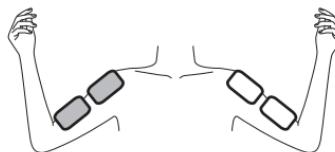
・ ふくらはぎ



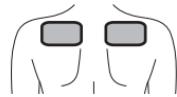
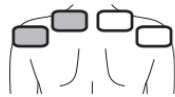
・ 足裏



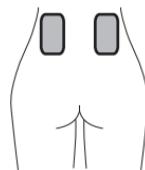
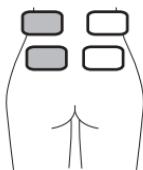
・ 腕



・ 肩



・ 腰



使う

**注意**

- 次の部位には使用しない。事故や身体のトラブルを生じる原因となります。
  - ・ 頭部・顔など首から上・心臓の上や周辺
  - ・ ゲルパッドを正しく貼り付けて使用する。  
感電・やけど・事故・故障の原因となります。

## MUSICモードで使用する

MUSICモードで使用したり、音楽を聴きながらトレーニングする場合は、Bluetooth®内蔵のオーディオ機器から受信するか、オーディオケーブル（3.5mmステレオプラグ）（市販品）でオーディオ機器と接続して音楽を再生します。

※オーディオケーブルは付属しておりません。お手持ちのオーディオケーブルをご使用ください。

※オーディオ機器の仕様によっては、音楽を再生中に音量を0にしても本体から音が聴こえる場合があります。

**△オーディオ機器の仕様によっては、音楽を停止または他の音楽に切り替えるとき、強い刺激を受ける場合があります。**

### <Bluetooth®の設定（ペアリング）・手順>

Bluetooth®機能を使用して音楽を再生する場合は、あらかじめBluetooth®内蔵のオーディオ機器とペアリング操作をする必要があります。一度ペアリングすれば、2回目からはペアリングする必要はありません。

※使用するオーディオ機器の種類によっては、ペアリングに時間要する場合があります。接続が完了するまでお待ちください。

- 1 本体の電源がオフになっていることを確認する
- 2 Bluetooth® オーディオ機器を本体の 1m 以内に置く
- 3 電源 / モードボタンを長押し（約 3 秒）して、電源をオンにする
- 4 Bluetooth® オーディオ機器の Bluetooth® 機能をオンにする  
詳しい手順については、Bluetooth® オーディオ機器の取扱説明書を参照してください。
- 5 Bluetooth® オーディオ機器の設定画面に表示される本機種名「YJBD0」を選択する

ペアリング時に数字（PINコード）が表示されることがあります。本製品の動作には影響ございません。そのまま接続を完了してください。

- 6 本体のペアリングアイコンの点灯を確認し、音楽を再生する  
音量は Bluetooth® オーディオ機器または本体のボリュームコントロールで調整してください。



## <オーディオケーブルの接続・手順>

Bluetooth®機能を搭載していないオーディオ機器などの場合は、オーディオケーブル（3.5mmステレオプラグ）（市販品）を使用して音楽を再生することができます（パソコンやラジカセなど）。

※オーディオケーブルを抜き差しするときは、EMSレベルを0にして、ゲルパッドをお肌に貼り付けていない状態で行ってください。強い刺激を感じる場合があります。

※オーディオケーブルは付属しておりません。お手持ちのオーディオケーブルをご使用ください。

※オーディオケーブルを接続して音楽を再生する場合は、Bluetooth®でペアリングされたオーディオ機器と本体の接続を解除して下さい。両方から同時に再生した場合に故障の原因になります。

### 1 オーディオ機器のイヤホン端子にオーディオケーブルのプラグを差し込む

※必ず奥までしっかりと差し込んでください。

### 2 本体のオーディオ入力端子にオーディオケーブルのプラグを差し込む

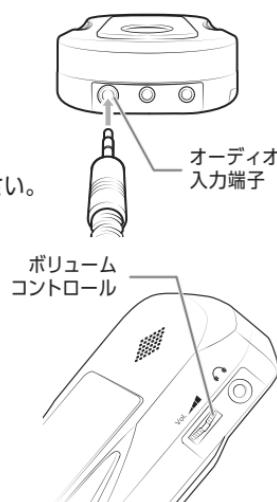
※オーディオケーブルは本体背面の『AUDIO IN』に合わせて必ず奥までしっかりと差し込んでください。

イヤホン端子にオーディオケーブルのプラグを差し込まないでください。

故障の原因となります。

### 3 オーディオ機器で音楽を再生する

音量はオーディオ機器または本体のボリュームコントロールで調整してください。

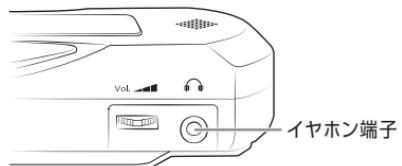


## <イヤホンの接続>

本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグを差し込む。

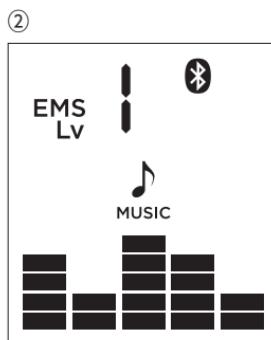
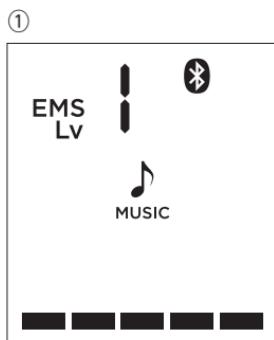
- Bluetooth®や有線（オーディオケーブル入力）で再生した音楽は、イヤホンで聴くこともできます。
- 一部の音楽再生アプリで再生する場合、音量調節できないことがあります。

※イヤホンを接続したときは、本体のスピーカーからは音が出ません。



## <MUSIC モード時の表示窓>

MUSIC モードを選択すると、表示窓には以下のように表示されます。



### ①スキャン

音楽を再生してから約5~10秒間は、音楽の波形をスキャニングします。

※スキャニングしているときは一定のリズムでEMSが outputされます。

### ②MUSICアイコンが点灯し、音楽に合わせてインジケータを表示します。

レベルアップボタン / レベルダウンボタンを押して EMS レベルを調整してください。

※レベル 0 の時は EMS は出力されません。

## クリップの取り外しかた・取り付けかた

本体背面のクリップは、取り外して使用することができます。  
衣類のポケットや、ベルトなどへ掛けてご使用いただけます。  
激しく動くときには、クリップの外れ、本体の落下にはご注意ください。

<取り外しかた>

1 本体背面のクリップを 90 度右に回転させる

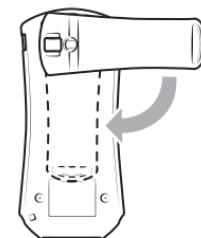
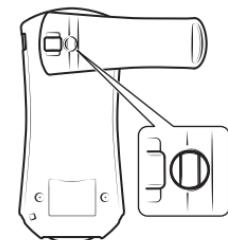
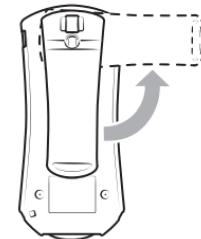
2 クリップをまっすぐ手前に引き抜く

<取り付けかた>

1 本体背面の突起部とクリップの穴を合わせて入れる

2 クリップを 90 度下に回転させる

クリップが本体に固定されます。



## ■ 使い終わったら

### お手入れのしかた(本体)

本製品を清潔に保つために、定期的にお手入れをしてください。

#### 1 電源がオフになっていることを確認する

#### 2 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る

- 汚れが落ちない場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いてください。



### お手入れのしかた(ゲルパッド)

ゲルパッドの粘着面が汚れるなどして、粘着力が弱くなったらお手入れをしてください。

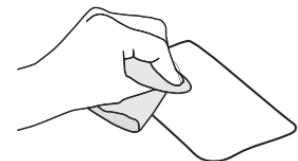
#### 1 ウエットティッシュでトントンと軽くたたくように拭き取る

※ウエットティッシュはノンアルコールのものをご使用ください。

※ゲルパッドを頻繁にお手入れすると、粘着面が傷つき寿命が短くなる場合があります。

※粘着面の汚れをとることで、粘着力が回復します。

- ゲルパッドは消耗品です。お手入れしても粘着力が回復しない場合は、新しいものと交換してください(「別売品」(P.37) 参照)。



#### 2 透明な保護シートに貼り付けて保管する

- ほこりなどの付着を防ぐため、使用後は必ず透明な保護シートに貼り付けて保管してください。

密閉袋などに入れて保管すると、乾燥を防ぐことができます。

- ゲルパッドの粘着面同士を貼り付けないでください。

- ゲルパッドに汚れが付着した場合や、粘着が弱まったときは、ゲルパッドをお手入れしてください。

- 
- 本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの薬剤や薬品類・磨き粉で拭かないでください。

### 注意

- お手入れするときは必ず電源をオフにしてください。  
感電・ショート・発火の原因となります。



## 保管のしかた

- ほこりなどの付着を防ぐため、使用後は必ず透明な保護シートに貼り付けて保管してください。密閉袋などに入れて保管すると、乾燥を防ぐことができます。
- お子様の手の届かない場所、風通しの良い清潔な場所に保管してください。
- 長期間使用しないときは、本体とコンセントからACアダプター(市販品)と充電用USBケーブルを抜いて保管してください。
- 高温多湿の場所(火のそばや炎天下、浴室など)に放置しないでください。
- 粘着力が弱い場合は、ゲルパッドをお手入れしてから使用してください(「お手入れのしかた」(P.27) 参照)。

## 保守・点検について

- 長期間使用していなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してからご使用ください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.29)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンセンター(P.37)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

## ■ お知らせ

故障かな?と思ったら 本製品をご使用中に異常を感じたら、以下の症状がないかご確認ください。

こんな症状	考えられる原因と対処法
EMS が弱い (感じない)	<ul style="list-style-type: none"><li>● レベルアップボタンでレベルを上げてください (P.19)。</li><li>● 使用中に電源 / モードボタンを押すとモードが切り替わりレベルが 0 に戻ります。 再度モードとレベルを選択してください。</li><li>● MUSIC モードの場合、オーディオ機器で音楽を再生してください (P.23)。</li><li>● ゲルパッドがはがれやすくなるのでお肌の汗や水分、汚れなどをしっかりふき取ってください。</li><li>● EMS ケーブルが正しく接続されていません。ゲルパッドと本体を EMS ケーブルで接続してください (P.17)。</li><li>● ゲルパッドの粘着力が落ちている可能性があります。お手入れしても粘着力が弱い場合は新しいゲルパッドと交換してください (「別売品」 (P.37) 参照)。</li><li>● MUSIC モードの場合、音楽によっては EMS に適さない事があります。別の音楽を再生してください。</li></ul>
EMS が強い (ピリピリする・痛い)	<ul style="list-style-type: none"><li>● レベルダウンボタンでレベルを下げてください (P.19)。</li><li>● ゲルパッドを貼る位置をずらしてください。貼る部位によって同じレベルでも刺激の強弱が異なります。</li><li>● ゲルパッドの粘着力が落ちている可能性があります。お手入れしても粘着力が弱い場合は新しいゲルパッドと交換してください (「別売品」 (P.37) 参照)。</li></ul>
EMS が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>● モードによって波形があるため、常に EMS を感じるわけではありません。</li></ul>
音楽が再生できない	<ul style="list-style-type: none"><li>● Bluetooth® オーディオ機器とペアリング設定をしてください (P.23)。</li><li>● 本体とオーディオ機器をオーディオケーブル (3.5mm ステレオプラグ) で接続してください (P.24)。</li><li>● Bluetooth® オーディオ機器のプロファイルを確認してください (A2DP 以外は接続できない場合があります)。</li></ul>

## こんな症状

## 考えられる原因と対処法

### スピーカーの音が割れる

- オーディオ機器の音量を上げすぎると音が割れる場合があります。オーディオ機器の音量は下げ、本体のボリュームコントロールを調整して下さい。

### 電源が入らない

- 電源 / モードボタンを長押し（約 3 秒）してください（P.18）。
- 電池残量がありません。充電してください（P.14）。

### 充電しても数分しか使えない

- 電源をオンにしてから約 10 分後に、自動で電源がオフになります。
- 電池残量が少なくなっています。充電してください（P.14）。
- 電池の寿命です。販売店またはヤーマンコールセンター（P.37）にご連絡ください。
- 正しく充電できていません。充電表示が点滅して充電を開始しているか確認してください。

### 充電が開始されない

- AC アダプター（市販品）をコンセントに差し込んでください（P.14）。
- 充電用 USB ケーブルを本体に取り付けてください（P.14）。
- 本体の充電口や USB ケーブルの充電端子が汚れている可能性があります。汚れをとり除いてください。
- リセット機能を試してください。電源 / モードボタンとレベルアップボタンを同時に押すことで、リセット機能が働きます。

### ゲルパッドがお肌に密着しない

- ゲルパッドが汚れています。お手入れしてからご使用ください（P.27）。  
お手入れしても粘着力が弱い場合は新しいゲルパッド（別売）に交換してください（P.37）。
- お肌の汗や水分、汚れをしっかりとふき取ってください。  
ゲルパッドの粘着力が弱くなる原因となります。

## よくあるご質問

Q 使用時間、使用頻度の目安はありますか？

1日1部位約10分、全身合計約30分以内、週2～3回を目安にご使用ください。

A ※電源をオンにしてから約10分後に、自動で電源がオフになります。  
※上記はあくまでも目安です。お肌の状態をみながらご使用ください。  
※お肌に異常が生じていないか、よく注意してご使用ください。  
お肌に合わないときはご使用をおやめください。

Q 連続で使用することはできますか？

A 本製品は1回あたり、全身合計約30分以内の使用をおすすめします。同一部位に連続で使用する場合は、24時間以上間隔をあけてください。

Q 化粧品を塗った後に使用しても大丈夫ですか？

A 化粧品を塗ることでゲルパッドの粘着力が弱まる可能性があるため、化粧品は塗らずに使用してください。

Q ゲルパッドは繰り返し使えますか？

A 20回程度は使用可能です。使用後は透明な保護シートに貼り付けて保管してください。密閉袋などに入れて保管すると、乾燥を防ぐことができます。粘着力が弱い場合は、粘着面をお手入れしてからご使用ください（P.27）。お手入れしても粘着力が回復しない場合は、新しいゲルパッドと交換してください（「別売品」（P.37）参照）。

Q 敏感肌なのですが使っても大丈夫ですか？

A 初めてご使用になるときは、必ずプレテスト（P.16）を行っていただき、お肌の様子を確認してください。お肌に異常がなければご使用いただけます。お肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。

Q お肌に発疹、炎症、かゆみが出たのですが

A EMSの刺激またはゲルパッドの粘着によるもの可能性があります。翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。

Q 使用中にチクチクとした刺激を感じるのですが大丈夫ですか？

EMS の刺激によるものです。違和感が無くなるまでしばらく使用を控えてください。

- ゲルパッドがお肌に密着しているか確認してください。貼り付けかたが不十分だと、お肌にチクチクとした刺激を感じる場合があります。
- ゲルパッドの粘着力が落ちている可能性があります。新しいゲルパッドと交換してください（「別売品」（P.37）参照）。

Q ワイヤレスイヤホンは使用できますか？

A 本製品とワイヤレスイヤホンは接続できません。本製品からの音楽送信は有線（オーディオケーブル出力）のみとなります。

Q MUSIC モードの使用中に Bluetooth® 接続で音楽を再生すると音楽が途切れるのですが

A 障害物（人体・金属・壁など）や電波状態により通信が途切れる場合があります。

Q ゲルパッドは何枚使えばいいですか？

A ゲルパッドは 2 枚で 1 組となっています。ゲルパッドを 2 枚使用する場合は EMS ケーブルを 1 本、4 枚使用する場合は EMS ケーブルを 2 本本体に接続してください。

Q MUSIC モードの使用中にノイズが聞こえるのですが

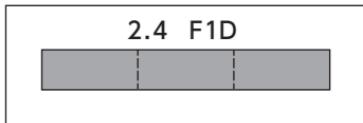
A 本製品は EMS 機能を搭載しているため、MUSIC モード時にノイズが発生する場合があります。これは製品の構造上生じるものであり、周囲の環境や接続状況にかかわらず発生することがあります。また、音楽を再生していない場合でも、ホワイトノイズや「ブツッ」といった音等が聞こえることがあります、製品の異常ではありません。

Q スピーカーからの音楽が小さい

A スピーカーの特性上、低い音が聞こえにくい場合があります。別の音楽を再生するか、本体のボリュームを上げるか、イヤホンを接続して下さい。

## Bluetooth®機能について

- 本製品は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。
- Bluetooth機能を使用した通信にデータや情報の漏えいが発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の周波数帯は次のとおりです。



2.4 : 2,400MHz帯を使用しています。

F : 主搬送波の変調の形式のうち、周波数変調であることを示します。

1 : 主搬送波を変調する信号の性質のうち、デジタル信号である単一チャンネルのもので変調のための副搬送波を使用しないことを示します。

D : 転送情報の形式で、データ転送、遠隔測定または遠隔指令であることを示します。

 : 2,402MHz～2,480MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## ● Bluetooth機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、ヤーマンコールセンター（P.37）までお問い合わせください。

本製品には、電波法に基づく工事設計認証を受けた特定無線設備を用いています。

## ● 本製品およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

## ● 本製品についてのご注意

改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

## ● 電波に関わるご注意

本製品はBluetooth機能を搭載しています。国や地域によって、法律によりBluetooth機能が使用できない場合があります。ご購入された国や地域以外の使用については、各国および地域の当局に確認ください。

## 商標

- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,inc.が所有する登録商標であり、ヤーマン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。
- AndroidはGoogle LLCの商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づいて使用しています。
- App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

## 製品仕様

定 格 電 源	DC5V 0.5A
消 費 電 力	最大約2.2W (充電時)
充 電 時 間	約3時間 ※充電環境によって、充電時間は前後します。
動 作 時 間	約1時間 ※使用環境やEMSレベルによって、動作時間は前後します。
外 形 尺 法	本体(コントローラー) : 約W60×D30×H135 (mm) EMSケーブル : 約1.5m ゲルパッド : 約W60×H100 (mm)
製 品 質 量	約113g (本体のみ)
材 質	ABS樹脂、ポリカーボネート
製 造 国	中国
付 属 品	EMSケーブル ..... 2本 ゲルパッド ..... 4枚 充電用USBケーブル(Type-C) ..... 1本 取扱説明書(保証書付)

# ■ アフターサービス

## 充電池について

- 充電池は消耗品です。(保証対象外)
- 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命と考えられます(充電回数は300回が目安です)。
- 充電池交換をご希望の場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.37)にご相談ください。

## 廃棄について

- 本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

## 内蔵電池の取出方法

この製品に使用しておりますリチウムイオン蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。



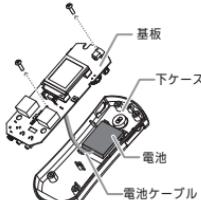
- 電池が内蔵された機器は、廃棄する前に電池を取り外してください。
- 電池を取る前には必ず電源をOFFにし、充電ケーブルを抜いてください。
- 電池を取り外す際は工具などを使用し、お怪我が無いように十分に注意しながら取り出してください。
- 電池を取り外す際は固いもの等で電池を傷つけないようにご注意ください。※発熱、発火の原因となります。
- 取り外した電池は自治体の分別ルール(廃棄やリサイクル方法)に従って処理してください。

**取り外し方** 下図①～③を参照し、電池を取り外してください。

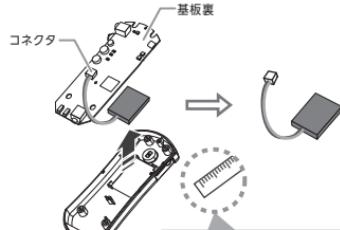
- ① 本体の下ケースのネジ4箇所を外し、  
上カバーを取り外す。



- ② 基板を固定しているネジ2カ所を外し、  
基板を取り外す。  
※電池ケーブルは切らないこと



- ③ 基板裏のコネクタから電池ケーブルを外してから、  
平たくて硬いもので電池を慎重に剥がし取る。  
※電池は強粘着テープで固定されています。



## 日本国内からのお問い合わせ先

- 本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

### ヤーマンコールセンター

固定電話など

 0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話

 0570-550-637 (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ年月日・販売店名が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混みあっております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後2時以降はお電話が比較的つながりやすくなっています。

## 日本国外からのお問い合わせ先

- 販売店またはヤーマングローバルサイト (<https://www.ya-man.com/en/>) までお問い合わせください。

### 別売品

#### ゲルパッド(4枚入り)

品番：YJBZ0BS1

ヤーマンコールセンター（上記）にお問い合わせ、または  
ヤーマンオンラインストア（[www.ya-man.com](http://www.ya-man.com)）にて  
ご購入ください。

※予告なく販売を終了する場合があります。

## 保証について

- 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター（P.37）にご相談ください。
- 弊社製品保証約款に照らしお客様の言動がカスタマーハラスメント行為に該当すると判断した場合は、保証対応をお断り、または中止させていただくことがあります。

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
- 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
  - お客様のご使用による劣化・消耗と認められる場合
  - 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合
  - 以下①～⑩が原因による故障および損傷の場合
    - 使用上の誤り
    - お買い上げ後の輸送、転倒、落下
    - 弊社以外の第三者による修理・改造
    - 高温・多湿等の温度・湿度の使用環境
    - 接続する他の機器の異常
    - (家庭用製品の業務用使用等)想定を大幅に超える長時間又は異常電圧下での使用
    - (説明書等で指定がある場合)指定方法以外での給電
    - 非純正部品の使用
    - 車両・船舶への搭載
    - 海外でのご使用

- 火災・地震・水害・その他の天変地変、公害、戦争・紛争による故障および損傷の場合
- 落下・水没・盗難・紛失等、お客様に過失がある損害の場合
- 改造・分解の形跡がある場合
- 説明書、注意書等で弊社から案内した使用方法に反する方法又は弊社の想定しない方法(レンタル行為を含みます)でご使用された場合
- 保証書又は明細書のご掲示が無い場合又は、お買い上げ年月日・販売店名欄の記入又は押印が無い、あるいは字句を書き換えられている場合
- 弊社販売記録などに基づき、譲渡、転売、中古品(オークション購入や個人売買、その他正規販売店以外からの購入等を含みます)と判断した場合
- 製造・販売から相当の期間を経ており、修理・交換用品の手配が難しい場合
- その他上記に準じる理由により、無償修理が適切でないと弊社が判断した場合

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

※その他の修理の条件を含む詳細については、弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

No. \_\_\_\_\_

## 保証書

持込修理

品名	家庭用美容器	型番	YJBD0
形名	ミュージック EMS		
無料修理保証	対象部分	期間	
	本体(コントローラー)のみ	お買い上げ日から 1年間	
※販売者名	店名・住所・電話		
<p>ご購入日のわかる明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p> <p style="text-align: center;"><b>見 本</b></p>			

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

- 所定記入欄が空欄のままだつたりお買い上げ年月日・販売店名がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など(通話料無料)

0120-776-282

携帯電話(通話料有料)

0570-550-637

www.ya-man.com

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。  
左記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

## ・補修用性能部品の保有期間

当社は本製品の補修用性能部品を製造終了後、最低3年間保有しています。

※性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

※上記期間は目安となりますため、箇所により生産完了から3年以内でも部品在庫が無くなる可能性がございます。

※製造・販売から相当の期間を経て修理・交換用品の手配が難しくなった製品に関しては、お客様のお買い上げ日にかかわらず、保証を打ち切らせていただく場合がございます。その他の修理の条件も含め詳細は弊社ホームページ「製造終了品」

(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)

および「ヤーマン製品保証約款」

(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

## ・個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いについては弊社ホームページ

(<https://www.ya-man.com/shop/app/page/privacy-policy/>)  
をご参照ください。

## ・利用目的

お客様の個人情報はご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。

また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。

これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。

